

屋内スケート場設置により、期待される効果

1 共通

- (1) 全天候型の施設として、天候に左右されずにアイススケートが行える
- (2) 24 時間利用が可能
- (3) 生涯スポーツとしての愛好者が定着
- (4) 学校や子供会の行事としての安定した利用
- (5) 中小規模競技大会の実施
- (6) 大中規模競技大会の誘致、実施
- (7) アイスショーやスケートイベントの実施が可能
- (8) スタッドレスタイヤ試験、試乗会としての利用が可能
- (9) テレビ撮影（選手のドキュメント番組等）の利用
- (10) 災害時の避難所として利用も可能

2 通年型

- (1) 上記1 共通
- (2) 季節を問わず利用（個人利用、団体利用、専用利用）が可能
- (3) 通年の習い事としての教室活動が可能
- (4) 競技者の定着（アイスホッケー、フィギュアのチーム等）
- (5) 競技人口の増員
- (6) 競技力の向上（指導者の確保も必要となる。上記2-（4）（5）含む）
- (7) アイスショーの誘致、実施（OFF シーズンの方が選手の参加が容易）
- (8) 県外競技団体による夏季の合宿利用

3 シーズン型（転換型）

- (1) 上記1 共通
- (2) スケート以外の利用が可能
- (3) アイスショー以外のイベント誘致、実施が可能